

文化・芸術

「花」

1940年、油彩、ボード
27・0センチ×22・0センチ

モーリス・ユトリロ

(1912〜55年)

本作は、エコール・ド・パリの画家として知られるモーリス・ユトリロの晩年期の作品で、妻リュシーの旧蔵作です。

モンマルトルの街角や身近な風景を数多く描いたユトリロでしたが、この小品では開放的な色彩と語り掛けるような筆致が目をはきまします。1920年ごろから時折、親しい友人や妻リュシーに花の絵を描いて贈ったユトリロ。リュシーとともに過ごしたいとおしい時間を漂わせる一点です。

本作は、26日に開幕する企画展「リニューアル記念展 エコール・ド・パリの画家たちと松本竣介」でご覧いただけます。

(小此木)

名画の扉

大川美術館企画展「リニューアル記念展 エコール・ド・パリの画家たちと松本竣介」から

